日本国語教育学会　企画・情報部主催

令和5年度　第２回　国語授業力アップへの実践セミナー

企画・情報部では、国語単元学習に関する入門的な内容や明日の授業に生かせる実践的な内容の講座を行っています。

国語単元学習についての理解を深めたい先生方、国語の授業力を高めたいと願っている先生方、また、教員を目指している大学生の皆さんの参加をお待ちしております。

◇日　　時　2023年 12月 2 日(土)午後2時～4時30分
◇開催方式　ZOOM によるオンライン開催
◇参 加 費　無料
◇参加方法

右のQRコード、または、日本国語教育学会のホームページ内「企画情報部」のご案内からご覧いただき、事前にお申し込みください。締め切りは11月30日(木)です。お申込みの皆様には、11 月 28 日(火)以降に、ZOOM の URL と資料をお送ります。（参加人数　百名まで）

◇内　容(ワークショップ・講話等)

テーマ 「楽しみながら書き、読みを深める国語単元学習」

はじめに　　東京学芸大学　中村　和弘

ワークショップ・講話

「描写を書くことの指導から、描写を読む力へ」 講師　軽井沢風越学園　　甲斐　利恵子

※　　後半は、日頃の国語単元学習の授業について、質問や国語教室だよりの例など、参加者の皆様からの具体的な質問からご一緒に考えていきます。

【講師紹介】　甲斐　利恵子　先生

軽井沢風越学園　教諭　　日本国語教育学会　理事

東京港区の公立中学校を退職され、現在、軽井沢風越学園教諭。学園のホームページ「風ノート・スタッフインタビュー」では、大村はま先生との出会いからスタートした「一人ひとりの言葉の力がつく授業」について、熱い思いが語られています。公立中学校で国語教員としてご指導していた時代には、その国語教室での素晴らしい実践を学びに多くの先生方が足を運びました。あたたかな雰囲気の中、常に生徒一人一人の言葉の力を伸ばしていくご指導です。

ご著書には、「中学校　国語授業づくりの基礎・基本　学びに向かう力を育む環境づくり」（シリーズ国語授業づくり　明治図書)、「子どもの情景」(光村図書)ほか、多数。

小学校、中学校、高等学校　校種にかかわらずどの先生方にとっても、明日からの授業でぜひ実践してみたい内容のワークショップです。若手教員の方や大学生にとってもわかりやすく、 児童生徒の生活とのつながりや学習意欲を大切にし、言葉の力が育つ国語単元学習の進め方が学べます。ぜひ、多くの参加の皆様をお待ちしています。

問い合わせ先　　鶴巻景子(tsuru30@u-gakugei.ac.jp)まで